香我美町広報で振り返る岸本小学校

ありがとう ―宇田会館（岸本）

取りこわし前の宇田会館
写真提供者　今西憲秀さん（岸本）

昭和十二年、地元・浜田光太郎氏の寄付により、岸本小学校講堂、地域公民館併用の施設として、その偉容を誇った。当時、建設に当たり学童たちは、岸本の浜辺より砂を風呂敷に入れて運び、コンクリートの基礎作りとした。

多くの人材の育成と地区連帯の中心として、その果した役割はまことに大なるものがある。年ふり歳月の流れはようやく老朽の度を加えるとともに、塾の家、岸本集会所の建設、学校屋体の完成等ようやく機能的施設の充足が進められ、さらに岸本小学校の地拡張等も行われるなかに、その使命を集会所に譲るべき議が高まった。

地元有志の方々の意見も、取りこわしはとわ得ずとの合意に至りつつも、心情的に保存の考えも根強く、二年猶予の歳月をついや し協議が重ねられた。寄付を頂いた浜田、宇田ご両家においてもやむ得ないとのお考えをいただき、昭和五十六年三月取りこわしの決定が行われ、四月末取壊拡張が終了し。

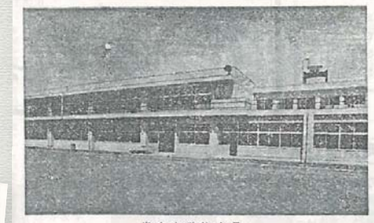
町は、地区民の愛惜とご関係のご厚意を永く伝承するため、記念碑を建立することとなった。

碑面に記す

「うだかいかん　ありがとう」と

（教育長　和田和夫）

昭和56年６月号



岸本小学校全景

すばらしい環境をたたえて　岸本小学校　改築落成式挙行

十月十二日

当日はあいにくの小雨でしたが、新装された校舎、校庭の隅ずみまで清掃と手入れが行き届いた学校は厳粛な中に気をたたえていました。

正午、浅能宣教師、音楽室を開放し、神事を行い十二時五十分式典を挙行しました。大庭町長は、その式辞の中で一部校舎は北に三寸、秋雨の連峰をのぞみ、眼下には美しく静かな国道が下を横切っていることになるとのべました。

また、旧校舎の南側にあります土地はそのまま残置し、その下は芝生を配して緑地帯とし、旧其道からの騒音を遮断するとともに児童のいこいの場としての機能をもたせるよう配慮いたしましたと述べました。

来賓の方たちは、一様にすばらしい環境と近代的設備の整った学校をたたえていました。

また本校舎の設計は本町出身で、高知在住のＡＳＡ設計事務所の手になるものであり、建築はこれも本町出身で高知在住の藤原建設株式会社によって施工されたものです。

本校舎の建築費は九千四百万円余の見積でありましたが、付帯工事費などを加えた総事業費は、約一億三千六百万円となっています。

次に、最後に「本校舎の改築に当り、格別のご配慮を賜りました県当局、ならびに用地提供にご協力をいただいた関係の方々、また、多額のご寄付をいただいた方々に深く感謝の意を表します」と述べています。

謝辞として、六年生の村上美恵子さんが生徒を代表して次のような感謝の意を述べて式典を終わりました。

「新しい校舎は、まるで私たちを姫さまや、王子さまのような気分にさせてくれます。また、新しい校舎は、私たちの毎日の生活を変えてくれました。昼食も楽しくなりました。大西三男代議士は全国の児童、先生がみんなそろってランチルームできました。

いただきます。今までにがてだった給食の野菜も、肉もおいしくいただけるようになりました。私の大好きな読書も、広い明るい部屋できるようになりました。

このように恵まれるために、もっとうけんめい勉強して、この学校の新しい歴史のページをつくっていきたいと思います。式典後、二時半から記念祭を宇田会館で行い、大西三男代議士の祝賀の挨拶にご参会いただき、盛会裏に終了しました。

昭和49年11月号

▶新装なった岸本小屋内運動場

▶ボートポールを抜算する子供たち

岸本小屋内運動場落成

待望久しかった岸本小学校屋内運動場が十一月末完成、十二月十日、約六十人が参加して落成式が行われました。

神事のあと六年生の村上裕子さんの司会によって校歌斉唱で式典の開始。まず町長が「こうしてりっぱな屋内運動場が出来たのは、皆様方のご支援のおかげです。スポーツの振興は県でも重視されており、体育活動また教育の場として大いに活用されるよう望んでいます。」とあいさつ。

工事報告、感謝状授与のあと、音楽教育事務所長、夜須町長、野市町議長から「スポーツは現代病を吹きとばし、明るい郷土づくりに役立ちます。スポーツは体も心もきたえます。今まで以上によく運動して勉強にはげんでください。」とお祝いの詞がありました。

それに対して、六年生の土居政明君が「今日のこの日を指折り数えてどんなに待ち望んだことでしょう。冬の寒い日、横なぐりの雨に傘をさして宇田会館へ行くと体操服がぬれて寒さにふるえたこともありました。皆が楽しそうにスポーツをする顔や、お父さん、お母さんたちがバレーボールをする姿が目の前に浮んでくる時もありました。」とお礼の言葉を述べて式は終わりました。

続いてアトラクションに移り、四年生全員によるボートポールと岸本地区のママさんバレーなどの試合を観覧し、子供たちの踊りや詩吟同好会による詩吟などを参加者全員が楽しみながら祝宴を行い、屋内運動場の落成を祝いました。

昭和53年１月号

岸本地区で集落活動センター準備会発足

岸本小学校跡地を活用していきます

岸本地区では、まちづくり協議会を母体として昨年11月に集落活動センター推進会が発足し、岸本地区全体の活性化に向けた活動を進めてきました。５月10日には推進会から準備会に変わり、約60人の会員が下記の３部会で本格的に集落活動センター設立に向けた活動をスタートします。

■地域支援課　☎57-8503

①ふれあいカフェ部会

現在開催中のモーニングカフェのサービス向上や出張カフェ、体験教室などを実施し、事業拡大を図ります。

②かがみ花フェスタ部会

チューリップ祭りのパワーアップやチューリップなどの特産品を使用した商品開発を実施します。

③まちかつ部会

空家を改修し、小学校跡地を含めた空家活用の実証実験やサイクリング・お遍路散歩コースの作成など岸本地区のＰＲイベントを企画、実施します。

地域全体の活性化に向けて一緒に活動していただける会員を募集しています。お問い合わせは地域支援課の中谷（岸本地区集落支援員）まで!

岸本地区を一緒に盛り上げましょう♪

岸本地区では、庭からトンネルのような階段を下りて運動場に出ていた

▲運動場側から見た旧校舎

岸本小 学校での思い出

閉校式典では、卒業生を代表して３人の方が岸本小学校での思い出を話してくれました。その思い出の一部を関連写真とともにご紹介します。

松山繁（まつやましげる）さん
（昭和22年度卒業生）

学校がなくなるのはとても寂しい気持ちだが、これからも地域をどんどん活性化して、今まで以上に良い歴史をつくってほしい。

旧校舎の西側にあった宇田会館でいろいろな行事があった

今の校舎があるところに大きな栴檀の木があった

自衛隊と一緒に行った納涼祭

学校がなくなっても校舎と歴史は地域に残っている。また、ここに地域の人が集まって活動していきましょう。

矢野佳仁（やの　よしひと）さん
（昭和45年度卒業生）

宇田会館で岸本の先人についての話を聞いて、岸本に誇りをもった

体育館で毎週練習していたバレーボール

楠山桃子（くすやま　ももこ）さん
（平成20年度卒業生）

岸本小学校で精神的にも身体的にも成長することができた。ここでの思い出を胸に春からは社会人として頑張っていきます。

矢野さん(右端)もバレーボールの指導者として関わっていた